

## 施策評価シート

ニツ井町 商工会

令和元年度(3年目)

※施策評価判定基準: 施策を構成する事業の評価結果に基づき、(A)(順調)、(B)(概ね順調)、(C)(一部未達成)の3段階で評価する。

## 戦略1 育て・挑戦を支える商工会

施策1	商工会ならではの事業承継と創業推進		総合評価	(A)
-----	-------------------	--	------	-----

事業1	会員実態調査をもとにした経営改善支援と親族内承継並びに事業承継計画作成支援	B
事業2	創業支援を目的とした地域の空き店舗情報データベース化	A

評価結果	評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)
	これまでに事業承継計画の作成を支援してきた事業者が、事業承継を果たした。また、空き店舗データを紹介した方が、実際に創業を果たした。	会員実態調査により、さらに高齢化が進んでいる。また、空き店舗情報がまだまだ足りない状況である。	事業承継計画の作成支援数を増やすだけでなく、継ぎたいと思うような経営状況に導くため事業者の持続的発展をさらに支えていく。また、空き店舗調査も引き続き行っていく。

施策2	巡回の質的向上による個社支援の実施		総合評価	(A)
-----	-------------------	--	------	-----

事業3	チーム支援による課題解決提案の実施	A
-----	-------------------	---

評価結果	評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)
	高度化・多様化する課題に対し、県連や専門家などと連携したチーム支援により課題解決を図った。	問題が大きくなってから支援するのではなく、問題が小さいうちから確実に解決していく。また、まだまだ課題解決が必要な潜在的事業者は多いと思われる。	攻めの巡回をさらに強化して、事業者の経営課題の早期把握と、相談への迅速支援を行っていく。

施策3	地域外に活路を見出す販路開拓支援の実施		総合評価	(B)
-----	---------------------	--	------	-----

事業4	販売に関する講習会開催、HP及び会報等によるタイムリーな情報提供	A
事業5	各種補助金を活用した販路開拓と新分野進出支援の実施	B

評価結果	評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)
	キャッシュレス決済セミナーを開催しつつ、HPを積極的に更新して支援施策の情報発信を行った。また、申請支援した補助金には多くの事業者が採択となった。	講習会の受講者をさらに増やすとともに、販路拡大に取り組んでもらうためにはアフターフォローの強化も必要である。	より効果的な講習会を開催し、アフターフォローにも努める。また、引き続き積極的な補助金の活用提案を行っていく。

## 戦略2 プロ集団の商工会

施策4	職員の支援スキル向上		総合評価	(A)
-----	------------	--	------	-----

事業6	職務遂行能力チェックシートの活用による能力向上	A
-----	-------------------------	---

評価結果	評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)
	チェックシートを活用して得意・不得意分野を把握し、積極的に各種研修会に参加して能力向上を図った。	幅広い分野、かつ高度な分野の資質向上。	事業者が抱える高度かつ幅広い分野の課題を解決できるように、今後も積極的に研修会に参加させる。

## 戦略3 事業者が主役の商工会

施策5	総代会制から総会制への移行の推進		総合評価	(B)
-----	------------------	--	------	-----

事業7	総代会制から総会制への移行	B
-----	---------------	---

評価結果	評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)
	定款改正後2回目の総会を開催するにあたって、総会資料を事前配付しながら積極的に声掛けしたことで、例年並みの方が参加し多様な意見を反映することができた。	会員数からすると、まだまだ参加率が低い。	総会案内時だけでなく、日常の巡回でも声掛けしていく。

## 施策評価シート

ニツ井町 商工会

令和元年度(3年目)

※施策評価判定基準: 施策を構成する事業の評価結果に基づき、①(順調)、②(概ね順調)、③(一部未達成)の3段階で評価する。

施策6	商工会未加入者リストを活用した会員加入促進運動の実施		総合評価	①
	事業8	商工会未加入者リストを活用した会員加入促進運動の実施	A	
評価結果	評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)	
	役職員が一体となり加入促進運動を行い事業承継や創業支援にも力を入れた結果、目標数以上の会員を獲得することができた。	ある程度新規会員を獲得できたが、それ以上に廃業などによる脱退者が多く、予想より早いペースで会員減少が進んでいる。	非会員に対する加入促進だけでなく、引き続き事業承継や創業支援も強化していく。	

## 戦略4 機動的・効率的な商工会

施策7	ICT活用IIによる情報発信力の向上		総合評価	②
	事業9	商工会ホームページの改善	B	
	事業10	商工会活用事例や支援メニューの巡回相談の活用	B	
評価結果	評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)	
	HPをリニューアルしたことで支援メニューが分かりやすくなり、必要な情報をタイムリーに伝えることができるようになった。その結果、創業支援にもつながった。	HPから相談につながるような、支援施策や講習会案内など内容の充実。また、商工会報の会員企業紹介で販路開拓支援事例を掲載しているが、まだまだ紹介事例が少ない。	支援事例を積み重ねて支援事例集を作成し、巡回時の支援紹介や課題解決につなげていく。HPでも、積極的に情報発信していく。	

施策8	支援拠点のあり方検討		総合評価	①
	事業11	支援拠点のあり方検討	A	
評価結果	評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)	
	移転先となりうる町内施設や県内他商工会の参考事例を情報収集しつつ、解体費用などのコストや支援拠点の在り方を検討して、準備を進めている。	町内に適切な空き公共施設があるかどうか。また、現在の積立金で支援拠点の改修・移転が可能かどうか。	財政面での具体的なシミュレーションも行いながら、引き続き情報収集・検討していく。	

## 戦略5 環境変化に強い商工会

施策9	将来に備えた中長期財政運営計画の策定		総合評価	②
	事業12	中長期財政計画の策定	B	
評価結果	評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)	
	会費・手数料などをシミュレーションし自己財源確保に向けた取り組みを行うことで、自己財源比率の目標を達成できた。	自己財源確保に努めているが、会員減少に伴い目標達成は難しくなっている。	将来においても個社支援を的確に実施できるように、これまでのシミュレーションや会員減少の現状も反映させながら、中長期財政運営計画を策定していく。	